

クマから身を守るために



市では目撃や痕跡情報などを収集し、市民の皆さんにお知らせする「クマ目撃マップ」を公開しています。

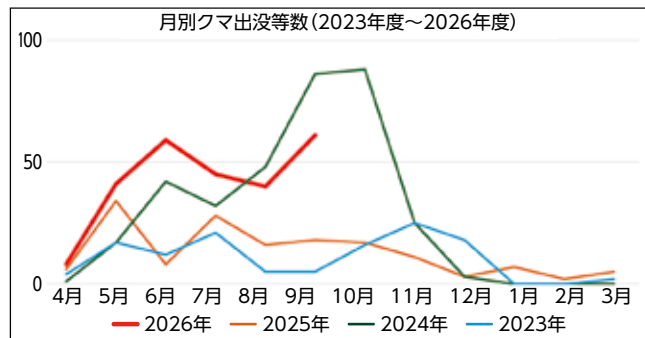
※集落内のクマ誘因物調査や未利用果樹の伐採などの対策については、林務水産課に相談してください。



▲クマ目撃マップ

今年度は5月からクマの出没が多く発生しており、ドングリの大凶作による大量出没が発生した2024年度より多い数で推移しています。

県のドングリ類の豊凶調査結果では、但馬地域は凶作と判定され、今後も多く出没する可能性があります。《問合せ》林務水産課 ☎21-9069



出会わないために

- ・早朝や夕方の薄暗くなる時間は山際での活動を避けましょう。
- ・クマ鈴やラジオなど音のするものを携帯しましょう。
- ・山や人けのない農林道に入る前には大きな音や声を出しましょう。
- ・夜間に山際を通る必要があるときは懐中電灯で周囲をよく確認しましょう。

寄せ付けないために

- ・田畑や家のまわりにある藪などの潜み場所をなくしましょう。
- ・納屋などの扉は閉めておきましょう。
- ・利用しないカキやクリなどの木は伐採しましょう。
- ・生ごみや収穫しない野菜や果物などの誘因物を外に放置しないようにしましょう。
- ・目撃や痕跡などの情報を市にできるだけ早く通報してください。

クマに出会ってしまったら

- 騒がない
大声や、脅かすような声を出さない。
- クマの動きに注意する
クマの逃げ道はあるか、周囲に他のクマがいないか確認する。
- その場を離れる
クマとの距離がある場合、様子を見ながらゆっくりその場を離れる。
- 身を守る
万が一襲われそうになったら、腹ばいになって首を手で守る。

10月10日
但東町奥矢根でツキノワグマ1頭の緊急統猟を実施しました。



「国際ソロプチミスト但馬」から 生理用品を寄贈していただきました

9月28日、国際ソロプチミスト但馬から、市立小・中・義務教育学校・豊岡市へ生理用品を寄贈していただきました。

同団体は、生理の平等を目指した活動の一環として、生理用品の寄贈を継続して行っています。贈呈式では「これを機会に、子どもたちにとって何かの気づきになると嬉しいです。また、子どもたちを支える大人たちも含めて、社会全体で生理に対する理解が広がってほしいです」との願いが示されました。

豊岡市
SNS



各施設・
事業の
SNS



※広報とよおかは豊岡市公式ホームページやスマホアプリのマチイロでも読むことができます。



見やすいユニバーサル
デザインフォントを採
用しています。



環境に優しいベジタブルインキで
印刷しています。